

修正(案)

- 「地球にやさしい“ふくしま”県民会議」を開催し、地球温暖化対策の実践について協議するとともに、省資源・省エネルギーの取組を促進するため、みんなでエコチャレンジ事業を実施しました。(令和3(2021)年度：4,525世帯参加)
- 中学生や高校生に、地球温暖化の影響を学ぶ機会を提供するため、専門家等の講師派遣を行う環境活動スタート事業を10校で実施しました。
- 県民、事業者、市町村などあらゆる主体が一体となった省エネルギーを推進するため、地域ぐるみの省エネルギー計画の策定に取り組む市町村及び省エネルギー対策に取り組む民間事業者を支援する「地域まるごと低炭素化推進事業」を実施しました。(令和3(2021)年度：地域まるごと省エネ計画策定4市町村、民間事業者への省エネ設備導入補助45件)



〈環境活動スタート事業による講演〉

(2) 廃棄物等の発生抑制、再使用、再生利用

- 「福島県廃棄物処理計画」における廃棄物の発生抑制、再生利用促進、最終処分量の削減についての目標達成に向け、産業廃棄物税等を活用するなどにより、例として次の事業を実施しました。
- 一般廃棄物の削減またはリサイクルを図るため生ごみ等を処理するモデル事業を県内3市町村で行いました。
- 食品ロスの削減を図るため、事業所向けの取組として「食べ残しゼロ協力店」の募集・認定を行うとともに、ドギーバッグデザインコンテストを実施し、最優秀賞のデザインの容器を作成し、希望する認定店に対して持ち帰り容器を配布しました。また、家庭向けの取組として、県内の全小学生にリーフレット教材を配布しました。
- 廃棄物等ごみの減量化や有効利用を図るため、優良なりサイクル製品を「うつくしま、エコ・リサイクル製品」に認定するとともに、その利用拡大を図るため普及啓発等を行いました。(令和3(2021)年度末認定製品数 計58製品)
- 産業廃棄物の減量化を目的とした施設の整備、排出抑制等に繋がる技術の開発等を目的とした調査・研究に対して、令和3(2021)年度は各1件の支援を行いました。